

埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 令和6年度事業報告

1 推進協議会の運営

(1) 運営委員会

第1回運営委員会 令和6年6月11日（火） オンライン

【協議】

- ・副会長の選出について
- ・幹事の選任及び副幹事長の選出について
- ・令和5年度事業報告（案）・決算（案）について
- ・文房具支援について
- ・市町村域における公益的な取組支援について
- ・10周年事業について
- ・社会貢献基金積立金の活用方針について
- ・令和6年度上半期事業について

【報告】

- ・令和6年度事業実績（速報）
- ・入退会状況

第2回運営委員会 令和6年11月5日（火） オンライン

【協議】

- ・令和6年度下半期実施事業について
- ・令和7年度事業の進め方
- ・10周年事業について（式典・記念誌）

【報告】

- ・令和6年度上半期事業報告
- ・市町村域における公益的な取組について
- ・令和6年度事業実績（速報）
- ・入退会状況

第3回運営委員会 令和7年3月3日（月） オンライン

【協議】

- ・令和7年度事業計画（案）・予算（案）について
- ・令和7年度文房具支援について

【報告】

- ・推進協10周年記念事業について
- ・市町村域における公益的な取組について
- ・令和6年度事業実績（速報）
- ・埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームへの登録について
- ・入退会状況
- ・株式会社マルエツでの衣類ドライブの実施

(2) 幹事会

第1回幹事会 令和6年5月16日(木) オンライン

【協議】

- ・ 令和5年度事業報告(案)・決算(案)について
- ・ 文房具支援について
- ・ 10周年事業について(式典・記念誌)
- ・ 社会貢献基金積立金の活用方針について
- ・ 令和6年度上半期実施事業について

【報告】

- ・ 令和5年度事業実績
- ・ 入退会状況

第2回幹事会 令和6年9月27日(金) オンライン

【協議】

- ・ 10周年事業について(式典・記念誌)
- ・ 社会貢献基金積立金の活用方法について

【報告】

- ・ 令和6年度第1回運営委員会
- ・ 上半期実施事業
- ・ 市町村域における公益的な取組について
- ・ 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 事業実績(速報)
- ・ 入退会状況

第3回幹事会 令和6年12月19日(木) オンライン

【協議】

- ・ 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について
- ・ 令和7年度文房具支援について

【報告】

- ・ 令和6年度第2回運営委員会
- ・ 埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームへの登録について
- ・ 令和6年度下半期実施事業について
- ・ 会員拡大に向けた取組について
- ・ 市町村域における公益的な取組について
- ・ 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 事業実績(速報)
- ・ 入退会状況

(4) 社会貢献活動推進連絡会議

令和6年7月11日(木) オンライン 74名

【報告】

- ・令和5年度事業報告・決算報告
- ・令和6年度事業計画・予算
- ・埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会会員数について
- ・市町村域における公益的な取組支援事業・10周年記念事業

【講義】

「子ども食堂から学ぶ地域における公益的な取組について」

講師：一般社団法人埼玉県子ども食堂ネットワーク

代表理事 東海林 尚文 氏

(5) ブロック会議・研修

第1ブロック	令和6年7月29日(月)	彩の国すこやかプラザ	13名
第2ブロック	令和6年7月16日(火)	ウェスタ川越	22名
第3ブロック	令和6年8月30日(金)	熊谷文化創造館さくらめいと	25名
第4ブロック	令和6年8月19日(月)	菖蒲文化会館アミーゴ	28名

【事務局説明】

- ・彩の国あんしんセーフティネット事業
- ・就労支援(実践報告動画)
- ・衣類バンク事業(PR動画)

【社会貢献支援員説明】

各ブロックの相談支援状況、支援のポイント(実践報告含む)

第1ブロック：第1ブロック社会貢献支援員
熊木 秀二 氏

第2ブロック：第2ブロック社会貢献支援員
久保 英子 氏

第3ブロック：第3ブロック社会貢献支援員
小川 清司 氏

第4ブロック：第4ブロック社会貢献支援員
出雲 秀章 氏

【実践報告(動画)】

社会福祉法人彩明会 事務長 佐藤 達也 氏「社会経験に乏しい四十代男性への就労支援」

【意見交換】

- ・実践報告を通して感じたこと
- ・日頃の相談支援における実施施設、社協、自立相談支援機関の連携について

(6) 10周年記念事業

① 記念式典の開催

開催日程：令和6年11月22日（金）彩の国すこやかプラザ

参加者数：128名

来賓紹介：埼玉県知事 大野 元裕 様

全国社会福祉協議会 常務理事 笹尾 勝 様

一般財団法人埼玉県民生委員・児童委員協議会 会長 寺田 治子 様

文京学院大学 人間学部人間福祉学科 教授 中島 修 様

表彰・感謝状贈呈：特別功労賞 2名

功労賞 5施設

社会貢献賞 40施設・社協

感謝状 1企業、52施設・2社協

・株式会社セブン-イレブン・ジャパン 様

・衣類バンク事業実施施設

・5周年以降入会社協

・賛助会員施設

シンポジウム

「推進協議会10年の歩みとこれから

～地域のために社会福祉法人ができること～」

コーディネーター 文京学院大学人間学部人間福祉学科 教授 中島 修 氏

取組報告 平徳会 障害者支援施設こしがや希望の里 施設長 齊間 匡彦 氏

邑元会 特別養護老人ホームあかつき 常務理事兼施設長 神戸 章 氏

栃の木福祉会 統括園長 柴崎 宏 氏

寄居町社会福祉協議会 常務理事 矢部 吉春 氏

事務局 埼玉県社会福祉協議会 事務局次長 鈴木 隆夫

② 10周年記念誌の発行 900部

(7) セブン-イレブン商品寄贈SAITAMAプロジェクトへの協力

送付先 19箇所（内訳：施設15、社協4）

受領箱数 509箱（内訳：食料287箱、雑貨222箱）

2 彩の国あんしんセーフティネット事業（相談支援）の実施

（１）相談支援実績（平成 26 年 9 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年
相談支援件数	270件	511件	478件	400件	390件	345件
現物給付件数	185件	362件	350件	314件	321件	272件
現物給付 合計金額	4,809,624円	9,645,427円	8,834,985円	9,461,426円	9,862,185円	6,889,639円
現物給付平均 (1件当たり)	25,998円	26,645円	25,243円	30,132円	30,723円	25,330円
終了支援件数	117件	388件	368件	289件	335件	286件

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
相談支援件数	218件	322件	399件	427件	492件	4,252件
現物給付件数	149件	176件	281件	323件	355件	3,088件
現物給付 合計金額	4,133,250円	4,594,930円	7,810,286円	11,575,418円	13,095,009円	90,712,179円
現物給付平均 (1件当たり)	27,740円	26,560円	27,795円	35,837円	36,887円	29,376円
終了支援件数	146件	219件	288件	287件	325件	3,048件

（２）社会貢献支援員連絡会議

第1回 令和6年4月22日（月）	第7回 令和6年10月31日（木）
第2回 令和6年5月31日（金）	第8回 令和6年11月27日（水）オンライン
第3回 令和6年6月21日（金）	第9回 令和6年12月17日（火）
第4回 令和6年7月29日（月）	第10回 令和7年 1月20日（月）
第5回 令和6年8月19日（月）	第11回 令和7年 2月17日（月）
第6回 令和6年9月26日（木）	第12回 令和7年 3月14日（金）

（３）担当相談員養成研修

① 動画配信 令和6年4月17日（水）～5月31日（金）

「セーフティネット事業の概要、相談支援の流れ」

説明者：埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 事務局

② 1日目 令和6年4月25日（木）オンライン

「生活保護制度と生活困窮者自立支援制度の概要」

講師：埼玉県福祉部社会福祉課 生活保護担当、医療保護・生活困窮者支援担当

「生活福祉資金貸付制度」

説明者：埼玉県社会福祉協議会 生活支援部資金課

「日常生活自立支援事業」

説明者：埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター

「年金制度、医療保険制度の理解」

講師：文京学院大学 人間学部人間福祉学科 准教授 篠原 純史 氏

「法テラスの利用方法」

講師：法テラス埼玉法律事務所

弁護士 井上 鉄平 氏、川澄 馨子 氏、木暮 光恵 氏

③ 2日目 令和6年5月17日（金） オンライン

【講義】

「近年の社会福祉の動向と生活困窮の状況について」

講師：文京学院大学 人間学部人間福祉学科 教授 中島 修 氏

【実践報告】

- ・社会福祉法人久美愛園 相談支援事業所ぶどうの木 三上 弘和氏
- ・第1ブロック社会貢献支援員
社会福祉法人名栗園 総合ケアセンターリバー・イン 熊木 秀二氏

④ 3日目 令和6年5月31日（金） 彩の国すこやかプラザ

【講義】

講師：文京学院大学 人間学部人間福祉学科 教授 中島 修 氏

【ミニ講義】

「支援での確認事項、現物給付の考え方」

第4ブロック社会貢献支援員

社会福祉法人隼人会 まきば園 出雲 秀章 氏

【事例検討】

講師：文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 教授 中島 修 氏

修了者 32名（事業開始からの延べ修了者数682名）

（4）担当相談員専門研修

① 担当相談員フォローアップ研修

令和6年10月9日（水） 彩の国すこやかプラザ 32名

【事務局説明】

「相談業務の流れの再確認」

【演習】

社会貢献支援員による初回連絡、面談場面のロールプレイを通じたワーク

② 担当相談員専門研修

令和7年2月17日（月） 彩の国すこやかプラザ 39名

【講義】

「相談員（CSW）の役割と支援における見立ての重要性について」

講師：文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 教授 中島 修 氏

【実践報告】

「自立相談支援機関と施設の連携について」

- ・社会福祉法人和光福祉会

特別養護老人ホーム和光苑 桑原 利美 氏

- ・社会福祉法人和光市社会福祉協議会

和光市暮らし・仕事相談センター すたんど・あっぷ和光 矢口 久子 氏

（５）食料支援の実施

彩の国あんしんセーフティネット事業実施施設・社協に対して食料を送付。彩の国あんしんセーフティネット事業の相談者や生活にお困りの相談者の支援において活用された。

	実施月	食品	数
第１回	４月	中華丼 インスタント味噌汁（12食入り）	5, 196個
第２回	７月	味付きパックご飯（3食入り） ゼリー飲料	3, 872個
第３回	12月	鍋焼きうどん	4, 752個
合計			13, 820個

<主な活用先> ※196施設のうち134施設回答あり。63社協のうち63社協回答あり。

		カ所
1	貸付の相談者など生活にお困りの方	92
2	セーフティネット事業の相談者	69
3	その他（学習支援教室、こども食堂、フードパントリー等）	37
4	他施設・社協・関係機関への送付	28

（複数回答あり）

3 彩の国あんしんセーフティネット事業 就労支援の実施

(1) 就労支援実績（平成 29 年 7 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

※新型コロナウイルスの影響により令和 2 年 4 月～令和 4 年 6 月まで新規相談受付を停止

就労支援登録施設 45 施設

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
就労支援件数	15件	39件	40件	7件	0件	5件	21件	30件	157件
就労支援者数	11名	35名	36名	7名	0名	4名	15名	17名	125名
就労訓練日数	232日	572日	517日	163日	0日	36日	198日	249日	1,967日
訓練日数 (1人当たり)	21.1日	16.3日	14.4日	23.3日	0日	9.0日	13.2日	14.6日	15.7日
就労支援終了者数	7名	24名	31名	7名	0名	4名	13名	12名	98名
協力金支払額	276,000円	1,106,000円	988,000円	326,000円	0円	62,000円	358,000円	438,000円	3,554,000円
協力金支払額 (1人当たり)	25,091円	31,600円	27,444円	46,571円	0円	15,500円	23,867円	25,765円	28,432円

(2) 就労支援担当者研修

令和 6 年 6 月 18 日（火） 彩の国すこやかプラザ 45 名

【事務局説明】

「就労支援の流れ・支援のポイント」

説明者：埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 事務局

【実践報告】

- ・深谷若者サポートステーション

統括コーディネーター 清水 陽子 氏

江南愛の家 支援係長 新井 渉 氏

- ・ケアセンター岩槻名栗園 福祉サービス部門長 根岸 久美子 氏

ジョブアシストセンター 求人開拓担当 並木 信弘 氏

【講義】

「就労支援で活かすアセスメント、作業場面での相談者との関わり方のポイント」

説明者：障害者就業・生活支援センターCSA 就業支援担当者 宮崎 和香 氏

【事例検討】

実践報告の事例における本人へのアプローチの仕方について検討

(3) 就労支援事業所連絡会

令和 6 年 10 月 23 日（水） 彩の国すこやかプラザ 39 名

【実践報告】

「自立相談支援機関（受託社協）の取組について」

- ・志木市基幹福祉相談センター（就労準備支援）

志木市社会福祉協議会 三原 友紀子 氏

- ・あったかサポート「りーち！」（ひきこもり支援）

所沢市社会福祉協議会 林 さつき 氏

「就労経験ゼロから、一歩踏み出したケース」

- ・真寿園 新井翔太氏
川越市自立相談支援センター 高橋 純一 氏
「就労準備支援利用から就労体験につながったケース」
あかつき 飯塚晶氏
深谷市自立相談支援機関 中條 志ず子 氏

【意見交換】

- ・実施施設、相談支援機関における就労支援の現状と連携について

4 衣類バンク事業の実施

(1) 衣類バンク事業支援実績（平成30年4月1日～令和6年3月31日）

衣類バンク事業実施施設数 67施設

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
衣類支援件数	63件	156件	186件	732件	509件	1,588件	1,759件	4,993件
衣類支援人数	101名	289名	301名	1,158名	839名	2,772名	3,126名	8,586件
衣類支援点数	413点	1,003点	1,437点	3,338点	4,213点	6,038点	6,700点	23,142点
支援点数 (平均) (1人当たり)	4.1点	3.5点	4.8点	2.9点	5.0点	2.2点	2.1点	2.7点

(2) 衣類バンク事業連絡会議

令和6年11月27日（水） オンライン 42名

【事務局説明】

- ・実績報告、周知活動報告

【実践報告】

- ・鴻巣市社協主催『夏のボランティア体験 in 鴻巣 2024』での衣類収集、
仕分けボランティア活動について
- ・社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会 地域福祉課 中山 明美 氏
- ・社会福祉法人成恵福社会 寺谷保育園 齋藤 有希 氏

【意見交換】

- ・効果的な事業周知、衣類収集及び会員拡大について

(3) 市町村社協及びフードパントリーへの衣類提供

より多くの世帯への支援及び事業周知を目的として、市町村社協及びフードパントリーを対象に寄贈された衣類等を提供した。

① フードパントリーへの提供（4月、5月）

10市町（飯能市、加須市、越谷市、戸田市、桶川市、久喜市、八潮市、幸手市、川島町、杉戸町）のフードパントリーを通じて、子育て世帯700世帯（1,346名）に提供。

② 市町村社協及びフードパントリーへの提供（6月～10月）

4市町村社協（深谷市、日高市、ふじみ野市、美里町）及び13市町（さいたま市、加須市、本庄市、鴻巣市、深谷市、越谷市、志木市、新座市、桶川市、久喜市、幸手市、小川町、美里町）のフードパントリーを通じて、子育て世帯363世帯（519名）に提供。

(4) 社協・企業との連携

- ① 鴻巣市社協 夏のボランティア体験 in 鴻巣 2024「こども服の仕分けにご協力を♪」
令和6年8月20日(火)
- ② マルエツ「衣類ドライブ」活動
第1回 令和6年10月4日(金)～10月10日(木)
実施店舗：朝霞店
収集点数：263点
第2回 令和7年3月20日(木)～3月31日(月)
実施店舗：朝霞店、三郷中央店、蕨北町店、佐知川店、岩槻駅前店
収集点数：90点

(5) 広報活動

関係機関へチラシの送付

自立相談支援機関、福祉事務所等関係機関への送付と併せて、公民館やコミュニティセンター等でのチラシ配架にご協力いただくよう依頼を行った。

5 組織強化・広報活動

(1) 文房具支援（実施時期：令和6年7月）

学習支援やフードパントリー等を利用するこども（世帯）に対し、学習に必要な文房具（シャープペンシル）を約18,500個配布し、学びの支援とあわせて事業の周知を図った。

(2) 外部研修助成の実施

各事業の活性化や職員の資質向上を図ることを目的に助成を行った。

助成件数：10件（5施設・5社協） 助成額：99,000円

(3) ツナグ通信の発行

会員に向けた情報提供のため、四半期に1回、各事業実績や利用者の声を掲載した「ツナグ通信（会員向けニュースレター）」を発行した。

6 市町村域における公益的な取組の支援

(1) 助成支援

件数：3件

- ① 寄居町社会福祉法人福祉施設等連絡会議

助成額：110,000円

内容：・地域支えあいの会や第2層協議会が実施する生活支援活動に必要な資材等の現物給付を通じて、地域住民の日常生活を支援
・生活困窮者を対象とする食材支援として、購入した食材を町社協が実施するフードパントリーやフードバンクへ提供
・こども食堂（3団体）へ食材や消耗品等購入を支援

② 和光市社会福祉協議会

助成額：120,000円

内 容：・和光市社会福祉法人連絡会の設立（6法人）
・施設で保有する備品をリスト化し市民へ貸出

③ ふかや社会福祉法人社会貢献活動推進連絡会

助成額：220,000円

内 容：・「地域のフードパントリー・なんでも相談会」を開催し、生活に困っている方を対象に、食料・日用品の配布を実施。希望者には相談対応を実施。

（２）個別支援

社協や施設が主催する会議や研修会に出席し、推進協議会の取組や助成金の説明、他市町村の公益的な取組の情報提供等を行い、取組の支援を行った。（埼玉県社会福祉協議会や埼玉県社会福祉法人経営者協議会と協働して支援を実施）

3社協（深谷市、戸田市、ふじみ野市）

（３）市町村社協情報交換会

令和7年2月19日（水）彩の国すこやかプラザ 81名

「社会福祉法人が地域における社会貢献活動を行う意義について」

埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 会長 池田 徳幸 氏